

東京大学大学院総合文化研究科 認知行動科学講座 助教 公募要項

1.	職名及び人数	助教 1名
2.	契約期間	2020年12月1日以降、採用日より3年。
3.	更新の有無	更新する場合があります。ただし、更新は1回限りとし、更新後の任期は2年までとする。 更新は、従事している業務の進捗状況、勤務成績、勤務態度、予算の状況、契約期間満了時の業務量等を考慮のうえ判断する。
4.	試用期間	採用された日から6月間
5.	就業場所	大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場3-8-1）
6.	所属	大学院総合文化研究科 認知行動科学講座（心理・教育学部会）
7.	業務内容	東京大学大学院に所属し、認知行動科学講座の教務運営・教育補助および自身の研究を行う。
8.	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9.	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10.	休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
11.	賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
12.	加入保険	文部科学省共済組合、雇用保険に加入
13.	応募資格	以下のすべてを満たす方。 1) 博士号取得者 2) 心理・教育学部会の運営と教育に意欲を持つこと。 3) 進化心理学・生物心理学・人格心理学・心理統計学のいずれかに関する原著論文を少なくとも1本出版しており、任期中に当該分野に強い影響を与える論文を出版する気概を持つこと。
14.	提出書類	1) 履歴書（様式自由） 2) 業績目録（様式自由。論文、著書、翻訳などの項目別に。論文については査読の有無を記すこと） 3) 筆頭著者論文2本。うち1本は進化心理学・生物心理学・人格心理学・心理統計学のいずれかに関連する論文であること。 4) これまでの研究と今後の研究計画について2000字程度。 5) 着任可能時期の見込み 6) 本人についてご意見をうかがえる方2名のメールアドレス
15.	提出方法	上記の書類を1つのPDFファイルとしてまとめ、岡ノ谷一夫（cokanoya@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp）までメール添付で送信のこと。ファイル容量が大きい場合には、ファイル転送サービスやDropboxを利用し、そのアクセス方法をメールで知らせること。メールの件名は、「認知行動助教」とすること。
16.	応募締切	2020年10月20日（火）必着。 書類選考のうえ、数名について面接を行う。面接対象者には別途連絡する。面接は状況により対面または遠隔（Zoom使用）で行う。対面の場合でも旅費は支給しない。
17.	問い合わせ先	〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

		東京大学大学院総合文化研究科 認知行動科学講座 部会主任 岡ノ谷一夫 cokanoya@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp
18.	募集者名称	国立大学法人東京大学
19.	その他	取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 「東京大学男女共同参画加速のための宣言(2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。